

わたしがわたしになる学校

令和5年9月1日 発行責任者 校長 青木 真智子



2学期始業式～自分の目標に向かってがんばろう～

2学期の始業式で学校長が2学期のスタートに自分の目標を立てることについて話をしました。

今日から2学期ですね。3日間の登校日から1週間、また久しぶりに皆さんにあえてうれしいですよ。夏休みは楽しかったですか？

はじめにうれしかったことをお話します。この前の登校日の時のこと、ワックス掛けをするために廊下にいったん机を出したでしょう。机を教室に戻したあと、廊下にゴミやほこりが落ちていたそうです。すると、自分で気づいてほうきではいてくれた6年生がいたそうです。そこにゴミが落ちていることに気付く心、そして、人のために進んで動けることに、校長先生は本当に感心しました。

また、登校日には、自分からすすんで元気な挨拶をしていた人がたくさんいましたね。久しぶりの学校だけど、自分から元気よく挨拶できる姿を見て、とても嬉しかったですよ。

ところで、1学期の終業式の時に、夏休みは自分で自分をコントロールするチャンス。自分で自分にぐんぐんカードをあげるつもりで過ごそうと話したことを覚えていますか？ちょっと時間をとるので、心の中でこの夏休み、この5つ（あいさつ、ハート、笑顔、自分で決めた勉強、お手伝い）ができたかどうかを振り返ってみましょう。どうでしたか？できたこと、できなかったことがあるのが人間です。校長先生も、実はこの夏に勉強しようと思って何冊か本を買ったのですが、最後までまだ読んでない本があります。▲ですね。でも、自分の根っこを育てるのは自分です。この振り返りを2学期に生かしていきましょう。校長先生も、頑張って最後までその本を読みたいと思います。

さて、今日のお話はこの2つです。まず、2学期ってどんなことがあるのかな？です。たくさんの勉強や行事がありますが、主なものだけ伝えますね。まず、9月。この始業式から2学期がスタートします。

また、来週から教育実習の先生が2人来られます。教育実習というのは、先生になるための勉強です。2年1組に堀本先生、4年1組に天野先生、どちらも男の先生です。今日はおられないのでまた、機会をみて紹介しますね。

9月20日には、創立150周年を記念して、空から皆さんの写真を撮ってもらう航空写真撮影もあります。10月、5年生は江田島に野外活動、6年生は熊本県に修学旅行に行きます。どちらも1泊2日。5・6年生には、府中小学校の代表としてこれまで育ててきた根っこをしっかりと発揮しながら楽しい思い出を作ってきてほしいと思っています。11月、図工の県大会があります。2年2組、4年4組、5年3組が代表で授業をする様子を、広島県のあちらこちらからたくさんの先生方が見に来られます。3クラスの皆さん、がんばってくださいね。また、11月17日には、学習発表会と、150周年記念行事があります。11月も育った根っこを発揮するチャンスがたくさんありそうですね。そして、12月22日の2学期の終業式には、また育った根っこを自分で振り返りましょうね。

では最後に、校長先生からのお願いが2つ。1つは、2学期のスタートにあたり、それぞれが目標を立ててみましょう。あれもこれもとよくばらず、自分がこれだけは、と思うものを決めるといいですよ。たとえば、挨拶を頑張るぞ、本を〇冊以上読むよ。早寝早起きをするよ。など、自分で決めてみましょう。2学期の終わりに、また〇▲×で振り返ってみましょうね。

校長先生からのお願い2つ目です。先ほど150周年のお話をしましたが、府中小学校ができて、今年は150年目のお祝いの年です。150年だなんてすごいよね。たまたま、この年にこの学校にいる府小っ子の皆さん、校長先生は、これは奇跡だと思うんです。そこで、皆さんにお願い。150周年のスローガンの案を6年生がいくつか考えてくれています。どれもいい言葉なので、そのどれにするかを1年生から6年生までの皆さんで決めてほしいのです。詳しくは、この後〇〇さんが、説明してくれます。頼みましたよ！それでは、2学期もみんなて根っこを育てていきましょう。終わります。



児童代表の言葉～2学期にがんばりたいこと～

5年 上田 陽

私が2学期にがんばりたいことは、三つあります。

一つ目は、挨拶です。私が挨拶をがんばりたいと思ったのは一学期の生活委員会さんや、執行部さんの挨拶運動に出会ったからです。生活委員会さんや執行部さんは、毎朝相手の顔を見て元気よく大きな声で挨拶をしていました。執行部さん達の挨拶は、私の気持ちまで元気にしてくれました。2学期は、自分がされてうれしい挨拶を心がけ、府小っ子みんなの心まで元気にしていきたいです。



二つ目は、縦割り班掃除です。みなさんは一学期に縦割り班掃除をがんばりましたか。私は、ひさびさの縦割り班掃除で緊張し思うように動くことが出来ず六年生に全て頼ってしまいました。そして、下級生に気を配ったり、時計を見ながら掃除を進めたりすることが出来ませんでした。2学期は、緊張する気持ちをほぐしながら、下級生にやさしく声をかけたり、時間を意識しテキパキ進めたりしたいです。すべての学年が関わることのできる縦割り班掃除をがんばっていきたいです。

三つ目は、仲間と協力することです。2学期は、五年生にとって大切な野外活動があるからです。野外活動では色々な活動に挑戦します。五年生の仲間と協力して楽しいこともつらいことも一致団結してやりきることが目標です。私は、この三つのことを心がけながら学校生活を楽しもうと思います。みなさんもそれぞれの目標を決め、学校生活を楽しんでください。

平和への祈りを込めて

8月6日（日）は、府中町平和記念式典が行われ、6年生児童会執行部が学校の代表として参加しました。8:15 に黙祷をし、原爆の犠牲になった尊い命に対し、冥福を祈りました。全校で平和を願いながら折った千羽鶴も慰霊碑に捧げてきました。これからも平和な未来へつなげていくために命の大切さや平和の尊さについて考え、学んでいきたいです。



府中中学校オープンスクール

8月23日（水）にオンラインによる府中中学校のオープンスクールが行われました。中学校の生活や学習、クラブ活動など学校紹介の動画を通して楽しく分かりやすく知ることができました。6年生の子供たちは興味津々に動画を見ていました。質問タイムでは学校生活やクラブ活動についての質問に生徒会の皆さんが丁寧に答えてくれました。6年生の子供たちは中学校生活の見通しをもつことができたと同時に中学校への入学も楽しみになったようでした。



府中町グローバル・キャンプでの交流を通して

7月28日（金）にくすのきプラザで府中町グローバルキャンプが開かれました。町内小中学生と安芸府中高校国際科の生徒さんや外国語授業で各小中学校の授業をしていただいているALTの先生も参加されました。本校からは6年生児童が3名、参加しました。

まずはオープニングで自己紹介を兼ねてバースデーチェーンのゲームを行いました。リスペクトタイム1では、府中中学校の茶道部の生徒さんが英語でALTの先生にお茶をたてふるまいながら、茶道の説明や実演を見聞きした後、感想を英語で発表しました。その次のチャレンジタイムではブースでの宝探しやジェスチャーゲームなどのスタンプラリーを英語で会話をしながら楽しく回ることができました。最後のリスペクトタイム2では、安芸府中高校国際科の生徒さんによる佐々木偵子さんについての英語の紙芝居の披露がありました。

参加した児童からは「もっと英語の言葉がわかったら英語で話せた。もっと英語を勉強したい。」と良い刺激を受けたようです。外国語で身に付けた力で表現し、多くの人と関わりながら、コミュニケーションを図ることができました。



家庭での根っこ育て～親子読書を通して～

夏休みに取り組み始めた親子読書はいかがでしたか。親が子供に本を読んで聞かせる、子供が親に本を読んで聞かせる、親子で読んだ本について感想を交流するなど様々な取組をされたようでした。保護者の皆さんの感想からお子さんと一緒に本を通してふれあいながら豊かな時間を過ごして下さったことがよく伝わってきました。これから読書の秋を迎えます。ぜひ引き続き親子読書に取り組んでいただきたいと思います。

「あめだまをたべたらいおん」

元気のないライオンを助けたうさぎ、うさぎを食べずに仲良く暮らしたライオン、どちらも優しく純粋な気持ちが描かれていました。思いやりの心を学びました。私は読書が苦手であまり本を読まなかったのですが、子供を通して本に触れる機会が増えて読書の楽しさを知りました。今では毎週のように図書館へ通い、親子で楽しんでいます。

1年保護者

「円谷英二」

何かをやり抜くことの素晴らしさとただ自分の思うことだけでなく相手や周りのことを考える大切さを感じられたようで私も知らなかった円谷さんの偉大なところと一緒に学びました。

2年保護者

「ころべばいいのに」

ヨシタケシンスケさんの本は好きで何冊か持っているのですが、作者の視点がとてもおもしろくて、どこかなつかしい気持ちになります。子供の頃は同じように私も思っていたんだろうかと思うと子供の発想力って無限だなと思いました。いつまでも子供の心って忘れたくないですね。

3年保護者

「もうどう犬べえべ」

困っているお友達がいたら、知らないふりをしないで進んで声をかけてみてください。お友達はきっとよろこぶと思います。

毎日の小さい心掛けが大きな一歩につながりますよ。

4年保護者

「注文の多い料理店」

有名なこの話、難しそうな文面ですが、内容はおもしろくて、いっきに読み進められます。

最後に助けられたところは安心しましたが、猫派の私はちょっぴり残念なような、何とも言えない気持ちでした。

5年保護者

「十歳のきみへ」

子供は「自分だけに使える時間」が多いのは確かですが、他人を思いやりながら行動することはできません。「寿命」は減っていくものではなく「命」を注ぐものであるという言葉は前向きに生きようという気持ちにさせてくれますね。

6年保護者

いじめ防止のための標語作品

いじめ防止に向けて、全校でいじめの標語を作りました。
一人一人がいじめについて考え、みんなに呼びかけたい思いを標語で伝えることができました。

その一言で 相手のひとみが かがやき失う 学年賞 六年 村上 優衣	自分かね されてやなこと やめようよ 学年賞 五年 野村 伊吹	その言葉 考えてから 口に出そう 学年賞 四年 角本 市花	親切は いじめ防止の 第一歩 学校賞 三年 杉原 藍梨	いじめてる あいてのきもち かんがえて 学年賞 二年 垣崎 翔吾	らんぼうは ぜったいだめだよ やくそくね 学年賞 一年 秋本 紘季
--	--	--	--------------------------------------	---	--

夏の一コマ～学び続ける教職員～

私たち教職員は夏季休業など長期休業中には校内の整備をしたり研修をしたりします。この夏は、学級づくり、授業でのICTの機器の活用、教科指導、特別支援教育などについて互いに講師となり学び合ったり、体育倉庫の整理や教室のワックスがけをしたりするなど2学期に向けての準備をすることができました。子供たちの根っこを育てるため、私たち教職員も学び続けていきます。



学級づくりについて

「いじめ0」?
届かぬSOSが
あなたの側に
保護者 原田 佳奈子



ICTを活用した授業



考え、議論する道徳の授業



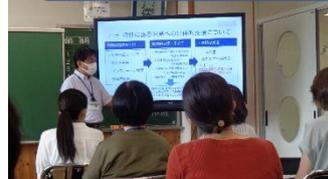
ALT ケルシー先生による
外国語の授業



ボール運動



つくり出す喜びを感じる造形遊び



児童への具体的支援



スクールカウンセラーの
松本先生によるかかわり方
の基本

府小っ子応援団によるボランティア活動

夏季休業中も様々なボランティアさんが府小っ子たちのために活動をしてくださいました。府中小学校は地域や保護者の皆さんの府小っ子たちや学校のことを思う気持ちに支えられています。暑い中でボランティア活動をしていただきありがとうございます。



お掃除ボランティア



図書ボランティア



フラワーボランティア